

オープンソースカンファレンス
記者発表会 資料
～2009年活動報告 および
2010年活動計画～

2010年2月15日
オープンソースカンファレンス実行委員会
<http://www.ospn.jp/>

OSPN

1

本日のスケジュール

11:00～ 11:15	OSC2009活動報告および 2010年活動計画
11:15～ 11:30	ご出席 協賛企業および 後援団体様からのコメント
11:30～	質疑応答

OSPN

2

登壇者 ご紹介

- 赤井 誠 様
 - 日本ヒューレットパッカード株式会社 インフラストラクチャーソフトウェア・ブレード事業本部 担当部長
- 吉川 顕太郎 様
 - マイクロソフト株式会社 プラットフォーム戦略本部
- 石井 達夫 様
 - SRA OSS, Inc. 日本支社 取締役支社長
 - オープンソースビジネス推進協議会(OBCI) 理事長
- 法林 浩之 様
 - 日本UNIXユーザ会
- 宮原 徹
 - オープンソースカンファレンス実行委員会
 - 株式会社びぎねっと 代表取締役社長兼CEO (OSC事務局)

3

OSPN

『OSC』の目的

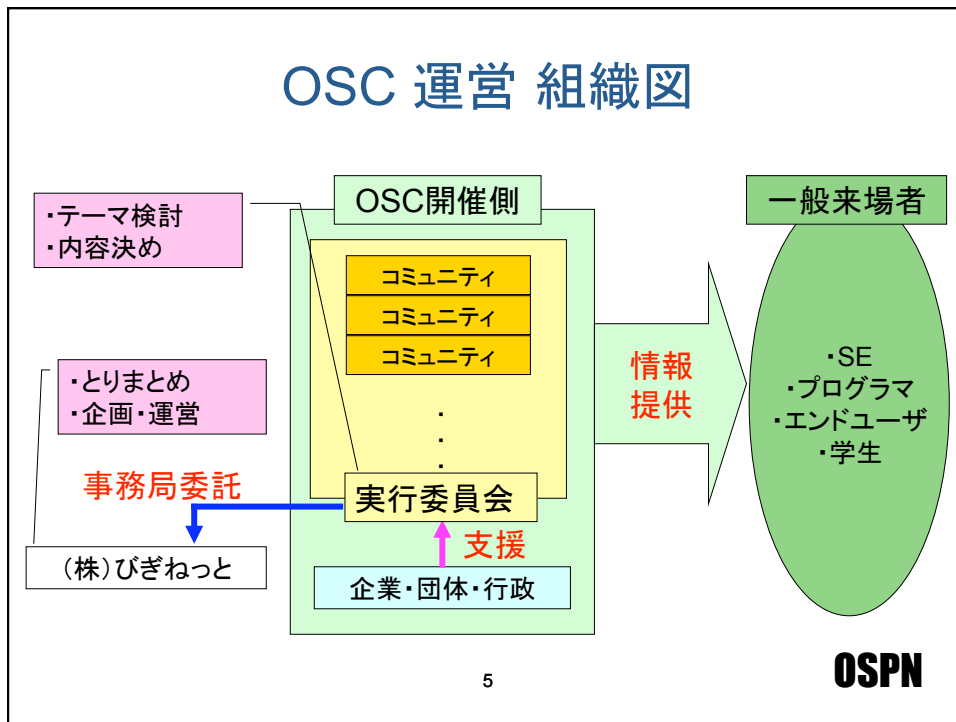
- オープンソースコミュニティの『活動成果』の発表の場を提供
- 開発者とユーザーの『出会いの場』の提供
- ビジネスチャンスの創出
- 企業・コミュニティ・その他グループの緩やかな連動
- OSSの今後をより良くしていくための試みを考える

OSS普及のためのメタ・コミュニティ

4

OSPN

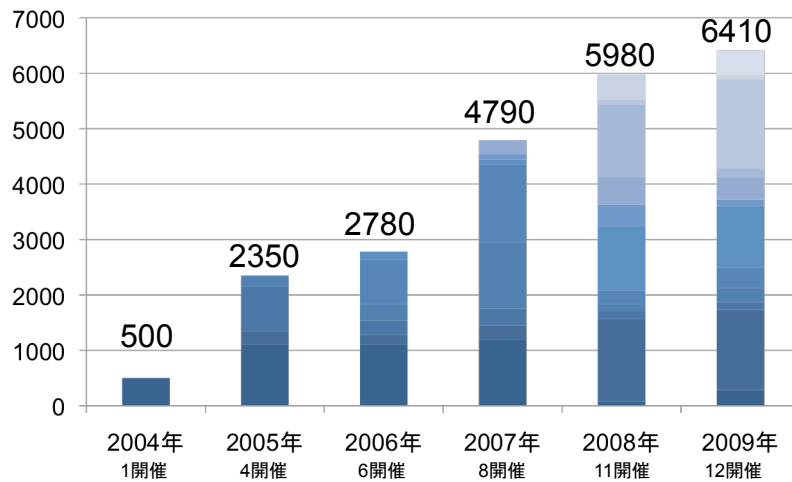
OSC 運営 組織図



地域OSSの広がり – OSC開催地



開催年ごとの来場者推移



7

OSPN

2009年の活動方針

テーマは「チャレンジ」

1. **地域間交流**の活性化へのチャレンジ
 - 他地域からの相互参加の促進
2. 各地域の **自立した開催**へのチャレンジ
 - 地域コミュニティへの一層の権限委譲
 - 地元コミュニティ発の情報発信の強化
3. 新しい **人材発掘**へのチャレンジ
 - 学生および20代へのアプローチ
 - 入門セミナーの充実

8

OSPN

OSC2009 開催実績

開催	日程	来場者数	会場
OSC2009 Sendai	1/24	280名	東北電子専門学校
OSC2009 Tokyo/Spring(.Web)	2/20-21	1450名	日本電子専門学校
OSC2009 Oita	3/13-14	140名	大分ソフトパーク
OSC2009 Shimane	5/16	250名	松江テルサ
OSC2009 Hokkaido	6/20	370名	札幌産業振興センター
OSC2009 Kansai@Kyoto	7/10-11	1100名	京都コンピュータ学院
OSC2009 Niigata	8/1	130名	新潟国際情報大学
OSC2009 Nagoya	8/22	400名	名古屋市立大学
OSC2009 Okinawa	9/26	170名	沖縄コンベンションセンター
OSC2009 Tokyo/Fall	10/30-31	1600名	日本工学院専門学校
OSC2009 Kochi	11/14	90名	高知市文化プラザかるぼーと
OSC2009 Fukuoka	12/5	430名	九州産業大学

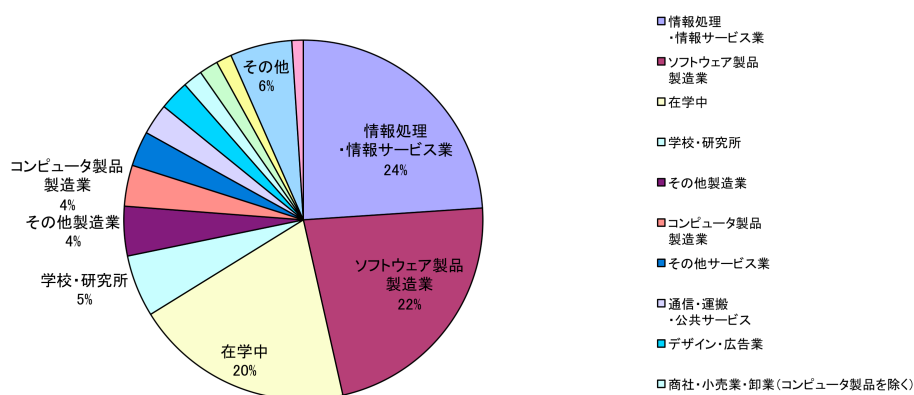
青字は2日間開催

9

合計:6410名

OSPN

2009年 来場者傾向(業種)

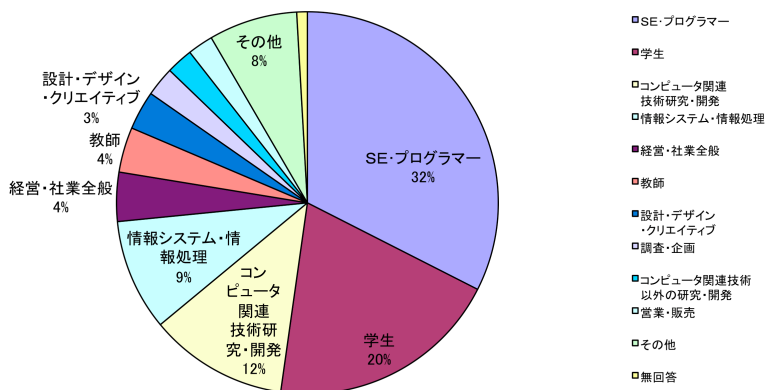


学生・大学等の関係者が25%を占める

10

OSPN

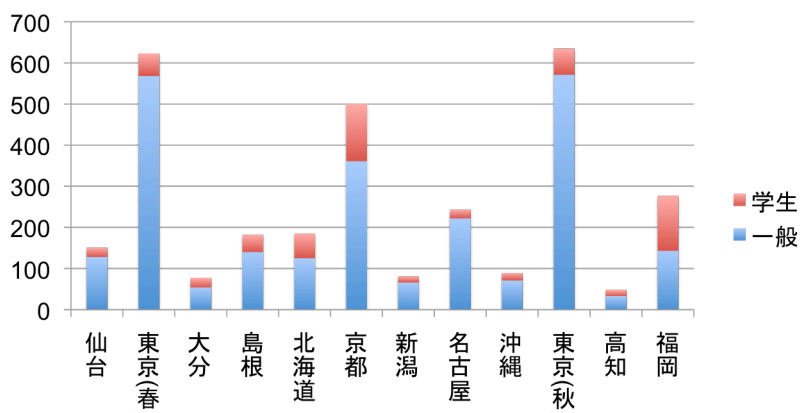
2009年 来場者傾向(職種)



11

OSPN

2009年度 開催毎の学生参加比率



地域の学校と連携した開催は特に学生比率が高い

※アンケートによる集計結果

12

OSPN

2009年 総括

1. 仙台、高知での初開催により、**全国すべての地域**におけるネットワークを整備
2. **地域自立型**の開催体制を確立
 - LOCAL(北海道)が『2009年度日本OSS奨励賞』を受賞(OSC開催も受賞理由)
3. **学生参加促進**の達成
 - 在学中の学生 20%、学校関係者 5%の参加
 - コミュニティ出展や発表の学生が大幅に増加

13

OSPN

2010年の活動方針

テーマは「OSSと政府・自治体」

- 政府・自治体のOSSへの取り組みと課題
 - OSSのサポートやライセンス
 - 政府・自治体間での情報やソフトウェアの共有
- 政府・自治体とコミュニティの関係
 - コミュニティの果たす役割
 - 政府・自治体によるコミュニティへの参加と貢献
- オープンな標準
 - データ互換性
 - デジタル格差の解消

14

OSPN

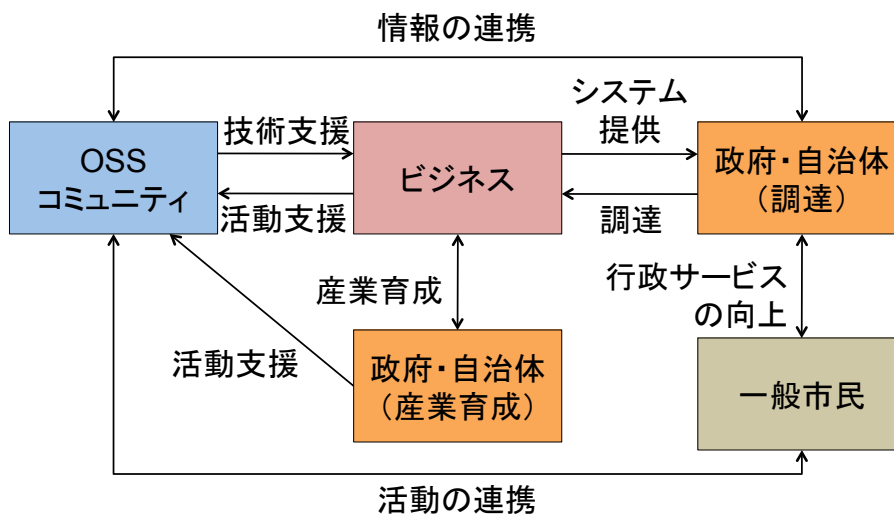
「OSSと政府・自治体」の狙い

- 政府・自治体におけるIT予算削減の要請
 - コスト削減の選択肢としてのOSSを議論
- 現状での地方自治体のOSC開催支援は、地域のIT産業育成が主な目的
 - ソリューション提供と調達需要のアンバランス
- 政府・自治体関係者のOSC参加が少ない
 - 潜在的なニーズはあるが、リーチできていない

15

OSPN

OSCの目指すOSSエコ・モデル



16

OSPN

2010年におけるOSCの活動

- 新たに神戸(3月13日)および香川(11月を予定)での開催
 - 地域間ネットワークの強化
- 政府・自治体向けカンファレンス「OSC .Government」(仮称)の開催
 - 日本で初めての本格的な政府・自治体に向けたOSSの情報提供、および議論の場として
 - 現時点ではOSC2010 Tokyo/Fallとの併催を検討中(初の木金土 3日間開催)
 - 政府・自治体関係者による情報交換のためのメーリングリスト(oss-gov ML)の開設

17

OSPN

OSC2010 開催計画

2010/2/12現在

開催	日程	参加者数予測 ()は実績	会場
OSC2010 Oita	1/23	100名(150)	大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス
OSC2010 Tokyo/Spring	2/26,27	1300名	明星大学
OSC2010 Kansai@Kobe	3/13	250名	神戸市産業振興センター
OSC2010 Sendai	5/22?	300名	会場調整中
OSC2010 Hokkaido	6/26	350名	札幌市産業振興センター
OSC2010 Kansai@Kyoto	7/9,10	1100名	京都コンピュータ学院
OSC2010 Nagoya	8月	400名	会場調整中
OSC2010 Tokyo/Fall	9月上旬	1500名	会場調整中
OSC2010 Okinawa	10月上旬	150名	会場調整中
OSC2010 Niigata	10月下旬	100名	会場調整中
OSC2010 Kagawa	11月上旬	100名	会場調整中
OSC2010 Shimane	11/27	250名	松江テルサ
OSC2010 Fukuoka	12月上旬	400名	福岡工業大学

※開催日程および会場は予定です。参加者数は予測数です。 18
青字は2日間開催。

OSPN

OSC .Government

- 対象者
 - 政府・自治体におけるシステム調達に携わる方
 - ソリューションベンダーにおける政府・自治体向け企画担当者 など
- 想定参加者数:300名
- 企画検討中のコンテンツ
 - 事例
 - ジェネラルセッション(ライセンスなど)
 - 技術セッション(文字コードなど)
 - パネルディスカッション
- 実行委員会の編成と、関係各方面からのご支援を調整中

19

OSPN

oss-gov ML

- 政府・自治体におけるOSS活用の情報交換用メーリングリスト
- 想定参加者
 - OSC .Government開催のための母集団となるコミュニティを形成
- 想定される利用
 - Q&A(匿名でも良いので現場担当の方に参加して欲しい)
 - 事例等の情報提供
 - イベント等の告知(商用利用もある程度は可)
- <http://list.ospn.jp/mailman/listinfo/oss-gov>

20

OSPN

年間協賛企業/後援団体

- 日本AMD株式会社
- 日本ヒューレット・パッカート株式会社
- サン・マイクロシステムズ株式会社
- ノベル株式会社
- マイクロソフト株式会社
- NTTPCコミュニケーションズ株式会社
- 日立製作所
- SRA OSS, Inc. 日本支社
- 株式会社野村総合研究所
- 日本仮想化技術株式会社
- 有限責任中間法人 Mozilla Japan
- World Wide Web Consortium (W3C)
- 日本Linux協会
- 日本UNIXユーザ会

2010/2/15 現在

21

OSPN

OSC2010 Tokyo/Spring

- 日時:2010年2月26日(金)・27日(土)
10:00-17:00
- 会場:明星大学 日野キャンパス 26号館
(多摩モノレール「中央大学・明星大学駅」
から大学まで直結。会場まで徒歩5分)
- 協賛:41社 後援:5団体
参加コミュニティ:78グループ
- 事前参加登録者:約1150名(2/15現在)

22

OSPN

OSC2010 Kansai@Kobe

- 日時:2010年3月13日(土) 10:00-17:00
- 会場:神戸市産業振興センター(JR「神戸」駅より徒歩約5分/阪神電鉄「西元町」駅より徒歩約6分)
- 協賛:33社 後援:7団体
参加コミュニティ:38グループ
- 事前登録を開始しました

23

OSPN

『オープンソースの今を伝える』

オープンソースカンファレンスを
今後ともよろしく願いたします

<http://www.ospn.jp>

OSPN